

令和6年度 第13回

定時総会議案

日 時 令和6年5月17日（金）午後4時30分

場 所 ホテル函館ロイヤルシーサイド・2階クラウンホール

一般社団法人 函館建設業協会

【報告事項】

(1) 令和5年度事業報告について

令和5年度 事業報告

令和5年度は新型コロナウイルス感染症が感染症法上の「5類」に引き下げられ、社会経済活動がコロナ前に戻りつつあるなかで、依然として国際情勢や円安によるエネルギー・原材料などの高騰が収まらず建設業に少なからず影響を及ぼしました。また、社会情勢ではデジタル化や脱炭素化といった社会全体の変化に対応していかなければならない状況となっています。

令和6年に入り能登半島で大きな地震が発生し、災害対応や防災・減災の必要性が強く感じられたところです。政府による「防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化計画」が実施される中で、建設業に携わる私たちは、今後も関係機関と連携・協力し、予算措置された事業の適切な執行が求められております。

建設業を魅力ある職場にするためには、適正な賃金の確保、時間外労働の縮減、週休2日制の推進などの働き方改革実現に向けた取り組みを進めるほか、時間外労働規制の建設業への適用が本年4月から始まり、民間も含めた発注者へも理解を求め対応していかなければなりません。

建設業の健全な発展と地位向上を目的に令和5年度事業計画に基づき実施した事業について、次のとおり報告いたします。

1 社会資本整備促進のための取り組み

- (1) 国会議員・北海道議会議員等に建設業の経営の安定化、安全・安心な国土の形成と地域経済の活性化に必要な社会資本整備の促進等について引き続き要望活動を実施しました。
- (2) 北海道開発局、函館開発建設部、北海道建設部及び函館建設管理部との意見交換会などを開催し、地域経済の活性化に要する公共事業予算の拡大・確保や建設業を取り巻く課題・問題点の改善等について要望しました。
- (3) 道南における洋上風力発電をはじめとしたGX関連産業の発展や港湾利用の活性化、さらに脱炭素と共に進める地域づくりに繋げることを目的に渡島・檜山の全市町が参加し設立された「函館渡島檜山ゼロカーボン北海道推進協議会」に賛同し、市内で開催された設立記念シンポジウムには協会役員を始め会員企業職員がオンライン参加も含め多数参加しました。

2 地域建設業の健全な発展に向けた取り組み

地域建設業の健全な発展を図るため、受注した企業が適正な利潤を得、そこに働く技術者及び技能労働者の適正な賃金水準を確保することにより雇用拡大を進めることができる「経済の好循環」を実現するため、次のとおり取り組みました。

- (1) 会員企業における技術者の専門的能力の維持・向上を図るため、ポリテクセンター北海道やマネジメント専門会社並びに技士会などと連携し、技術者の継続教育（CPDS）と認められる土木・建築等に関する講習・説明会を実施いたしました。
- (2) ICT・CCUS 活用促進及びカーボンニュートラル・SDGs への取組
建設現場における ICT 活用の更なる普及促進、CCUS の活用促進のため北海道開発局や北海道建設部と連携し、試行工事への積極的な参加などにより取組、さらに建設業における CO2 削減や新技術による脱炭素、経営安定化にもつながる SDGs の取組を進めました。
- (3) 建設 DX・i-Construction の推進
建設現場における生産性を向上させ、魅力ある建設現場を目指す取り組みであり、北海道建設業協会DX推進委員会及びワーキンググループに参画し、取り組みを進めてまいりました。
- (4) 工事発注前に発注者・設計者・施工者が協働し、各分野の技術的知識を相互に交換することにより技術力の向上・設計成果品の品質向上・施工現場の効率化を目指す「工事発注前三者検討会」を函館建設管理部と連携し引き続き開催しました。
- (5) 工事施工に伴う問題点や設計積算等に関する諸課題につきましては、発注機関と土木委員会・建築委員会との意見交換を継続して開催しました。
- (6) 北海道建設業信用保証株式会社の担当課長等による、会員企業に対して経営事項審査の解説、財務問題等について解説する説明会を継続して開催しました。

3 働き方改革実現に向けた取り組み

少子・高齢化に伴う人口減少が進む中、担い手である技術者、技能者の確

保・育成、若年者や女性の入職・定着の促進、ウェブ会議システム等の活用など「働き方改革」を関係機関と密接に連携し、次のとおり取り組みました。

- (1) 週休2日モデル事業への参加の呼びかけ、長時間労働の是正に向けた書類の簡素化などの推進
- (2) 適正な賃金水準の確保、社会保険未加入対策の促進
- (3) 高校生等を対象に建設業への入職促進のため、インターンシップ、建設工事現場見学会、2級施工管理技士試験受験支援、建設業経理士及び経理事務士検定試験受験支援、第一種酸素欠乏症特別教育の実施
- (4) 函館総合建設高等職業訓練校の事業活動を支援し、引き続き助成の実施
- (5) 公共事業労務費調査の適正な実施への対応
- (6) 建退共、法定外労災補償制度への加入促進
- (7) 時間外労働規制の建設業への適用に向けた説明会

4 戦略的広報への取り組み

建設業への理解を深めるとともにイメージアップを図るため、次のとおり取り組みました。

- (1) 建設業戦略的広報推進委員会、並びに災害対策特別委員会を開催し、当面する諸問題について協議しました。
- (2) 事業継続計画（BCP）策定（更新）のための情報提供等を行ってまいりました。
- (3) 函館建青会を引き続き支援し、建設現場見学会や「はたらくのりもの大集合 in 函館」「高校生建設業クイズ選手権」などにより、一般市民に安全・安心な地域社会をつくる建設業を戦略的に広報しました。
- (4) 「建設産業ふれあい展」、「函館市防災フェスタ」に参加するなどし、建設産業が災害時対応や除雪といった地域の安全・安心を担う重要な役割を果たしていることを広報しました。
- (5) ホームページなどにより、一層の広報活動を推進しました。

5 労働災害防止対策及び交通安全運動の取り組み

令和4年の管内建設業での労働災害による死傷者数は86名となり令和3年の95名から約1割の減となりましたが、一方で死亡災害が5名と平成24年以来の高水準となり、さらなる安全衛生管理体制確立の促進と労働災害防止のため、次の取り組みを進めました。

- (1) 「建設工事現場責任者等に対する労働災害防止及び労務管理講習会」、「建設工事に従事する労働者に対する安全衛生教育」等を実施し、技術者及び技能者の安全意識の向上を図りました。
- (2) 函館労働基準監督署及び発注機関との工事現場安全指導パトロールに積極的に参加し、官民一体となって労働災害防止を図りました。
- (3) 作業現場での注意喚起と作業員の安全意識を高めるため、労務安全委員会で製作した建設機械に装着するマグネット式「目玉シート」等を各方面に普及し、重機災害の防止とともに労働災害の根絶を目指しました。
- (4) 令和5年10月から「一般建築物石綿含有建材調査」の事前調査実施者は、厚生労働大臣が定める講習修了者であることが必要となりますので、建災防北海道支部と連携し、一般建築物石綿含有建材調査者講習（一般）を実施しました。
- (5) 「道南地区建設業交通安全大会」開催や「工事着工期、追込期における交通事故防止総ぐるみ運動」等を展開し、交通事故防止の徹底を図ってまいりました。

6 その他

地域の安全・安心を守り、地域建設業として経営強化・充実に努め、関係機関・団体等と連携を図るとともに、制度改正などを踏まえ必要な事業や行事等を実施してまいりました。

北海道開発局函館開発建設部を事務局とし管内の防災機関及び事業者で構成し、地域防災及び道路防災に関する課題や問題点について詳細に検討する渡島・檜山地方道路防災連絡協議会へ参加しました。

また、世界遺産に登録された「北海道・北東北の縄文遺跡群」や「第2青函トンネル構想の実現」に向けた広報活動などに協力してまいりました。

令和5年度 事業実施概要

1. 定時総会

年月日	議 題
5. 5. 19	<p>令和5年度定時総会は、事務局より正会員57名の内、43名の本人出席と8名の代理人出席により、有効に成立していることが報告され、森川会長の挨拶の後、定款の定めにより三好建設工業の三好会員が議長に指名され、議長の司会・進行により議案審議に移った。</p> <p>議案審議では、決議事項である第1号議案「令和4年度事業報告について」及び第2号議案「令和4年度収支決算書について」が関連があることから一括審議とし、第3号議案「理事選任の件について」が事務局から総会資料に基づき説明があり、質疑もなく提案通り承認された。</p> <p>議 題</p> <p>〔決議事項〕</p> <p>第1号議案 令和4年度事業報告について</p> <p>第2号議案 令和4年度収支決算書について</p> <p>第3号議案 理事の選任について</p>

2. 会長・副会長会議

年月日	回数	議 題
5. 4. 17	(1)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 定時総会開催日並びに提出議案について 2. 令和5年度第59回函館建設業協会表彰受賞者について 3. 労務管理講習会について 4. 事務局職員の処遇について 5. 当面の諸問題について 6. その他
5. 4. 21	(2)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第1回理事会の提出議案について 2. 当面の諸問題について 3. その他
5. 5. 19	(3)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第2回理事会の提出議案について 2. 第12回定時総会について 3. 今後の主要行事予定について 4. 当面の諸問題について 5. その他
5. 7. 21	(4)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第3回理事会の提出議案について 2. 当面の諸問題について 3. その他
5. 8. 3	(5)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 当面の諸問題について 2. その他
5. 8. 22	(6)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 函館建友クラブゴルフ大会について 2. 道南地区建設業交通安全大会について 3. 当面の諸問題について 4. その他
5. 10. 17	(7)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第4回理事会の提出議案について 2. 年末年始行事について 3. 自由民主党第8選挙区支部臨時大会について 4. 当面の諸問題について 5. その他

年月日	回数	議 題
5. 11. 9	(8)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第5回理事会の提出議案について 2. 年末年始行事について 3. 大泉函館市長・市政報告会について 4. 第2回北海道建設部との意見交換会について 5. 当面の諸問題について 6. その他
5. 11. 27	(9)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 令和6年新年交礼会について 2. 当面の諸問題について 3. その他
5. 12. 8	(10)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第6回理事会の提出議案について 2. 役員懇親会について 3. 市内及び札幌挨拶回りについて 4. 建青会への助成について 5. 本州・北海道架橋を考える会について 6. 北海道建設業協会会費改定について 7. 当面の諸問題について 8. その他
6. 1. 5	(11)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第7回理事会の提出議案について 2. 令和6年新年交礼会について 3. 第2回北海道建設部との意見交換会について 4. 札幌挨拶回りの行程について 5. 当面の諸問題について 6. その他
6. 1. 12	(12)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第7回理事会の提出議案について 2. 当面の諸問題について 3. その他
6. 3. 19	(13)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第8回理事会の提出議案について 2. 当面の諸問題について 3. その他

3. 理事会

年 月 日		議 題
5. 4. 21	(1) 理事会	<p>(報告事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各委員会の報告事項について 2. 正会員の代表者名の変更について <p>(決議事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 令和5年度第12回定時総会の開催並びに提出議案について 2. 令和5年度第59回一般社団法人函館建設業協会表彰受賞者について 3. 令和5年度建設工事現場責任者等に対する労働災害防止及び労務管理講習会の開催について 4. 当面の諸問題について 5. その他
5. 5. 19	(2) 理事会	<p>(報告事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各委員会の報告事項について 2. 正会員の代表者名の変更について <p>(決議事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会員の退会について 2. 令和5年度第12回定時総会の開催並びに提出議案について 3. 建設工事現場責任者等に対する労働災害防止及び労務管理講習会の開催について 4. 令和5年度第59回一般社団法人函館建設業協会表彰受賞者について 5. 当面の諸問題について 6. その他
5. 7. 21	(3) 理事会	<p>(報告事項)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 各委員会の報告事項について

年月日	回数	議題
5. 10. 17	(4) 理事会	(決議事項) 1. 建設産業交通安全全道大会表彰について 2. 当面の諸問題について 3. その他 (報告事項) 1. 各委員会の報告事項について 2. 第43回道南地区建設業交通安全大会について 3. 準会員の代表者名の変更について
5. 11. 9	(5) 理事会	(決議事項) 1. 公共工事の諸課題に関する北海道開発局との意見交換会について 2. その他 (報告事項) 1. 各委員会の報告事項について
5. 12. 8	(6) 理事会	(決議事項) 1. 準会員の退会について 2. 公共工事の諸課題に関する北海道開発局との意見交換会について 3. その他 (報告事項) 1. 各委員会の報告事項について (決議事項) 1. 準会員の代表者名の変更について 2. 令和6年度全建表彰候補者の推薦について 3. 当面の諸問題について 4. その他

年月日	回数	議 題
6. 1. 12	(7) 理事会	(報告事項) 1. 各委員会の報告事項について 2. 令和6年度北海道建設業協会会長表彰推薦者について 3. 新年交礼会について (決議事項) 1. 北海道建設業協会会費改定について 2. その他
6. 3. 21	(8) 理事会	(報告事項) 1. 各委員会の報告事項について 2. 令和5年度北海道建設業協会表彰候補者の推薦について 3. 正会員の代表者名の変更について (決議事項) 1. 準会員の退会について 2. 令和5年度収支予算の変更について 3. 令和6年度事業計画(案)について 4. 令和6年度収支予算(案)について 5. その他

4. 委員会

(1) 総務委員会

年月日	回数	議 題
5. 4. 17	(1)	1. 令和5年度第12回定時総会の提出議案について 2. 令和5年度第59回函館建設業協会表彰受賞者について 3. 当面の諸問題について 4. その他
6. 2. 21 (書面開催)	(2)	1. 令和6年度北海道建設業協会会長表彰候補者の推薦について ①第4条第4号表彰候補者について ②第8条表彰候補者について
6. 3. 18	(3)	1. 令和5年度収支予算の変更について 2. 令和6年度事業計画(案)について 3. 令和6年度収支予算(案)について 4. 令和6年度北海道建設業協会会長表彰候補者の推薦について 5. 当面の諸問題について 6. その他

(2) 土木委員会

年 月 日	回 数	議 題
5. 7. 11	(1)	1. 北海道建設業協会土木委員会議事について 2. 函館開発建設部及び函館建設管理部に対する要望事項について 3. 生コン全国統一品質管理監査の立合について 4. 第1回函館開発建設部等との合同パトロールについて 5. その他
5. 8. 24	(2) 小委員会	1. 発注者に対する要望項目について 2. その他
5. 10. 16	(3)	1. 函館建設管理部との意見交換会について 2. 函館開発建設部との意見交換会について 3. その他
5. 11. 1	(4)	1. 函館建設管理部との意見交換会について 2. 監督員と現場代理人による意見交換会について 3. その他

(3) 建築委員会

年月日	回数	議 題
5. 8. 3	(1)	<ol style="list-style-type: none">1. 北海道建設業協会建築委員会議事について2. 令和5年度建築委員会活動計画について3. 北海道開発局営繕部及び函館開発建設部施設整備課（営繕部門）との意見交換会における要望事項について4. 函館工業高等学校（建築科2年生）の建設工事現場見学会について5. 当面の諸問題について6. その他
5. 11. 14	(2)	<ol style="list-style-type: none">1. 北海道開発局営繕部及び函館開発建設部施設整備課（営繕部門）との意見交換会について2. 公共建築工事積算講座について3. 当面の諸問題について4. その他

(4) 労務安全委員会

年月日	回数	議 題
5. 4. 25	(1)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 函館労働基準監督署からの情報提供 2. 令和5年度建災防安全衛生表彰について 3. 第59回北海道建設業労働災害防止大会について 4. 令和5年度建設工事現場責任者等に対する労働災害防止及び労務管理講習会開催について 5. 各種作業主任者等技能講習会について 6. 今年度パトロール予定について 7. 当面の諸問題について 8. その他
5. 5. 26	(2)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 業種別労働災害発生状況について 2. 函館労働基準監督署からの連絡事項について 3. 第1回建設現場自主安全パトロールについて 4. 第59回北海道建設業労働災害防止大会について 5. 当面の諸問題について 6. その他
5. 7. 14	(3)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 業種別労働災害発生状況について 2. 第1回函館開発建設部との工事現場安全指導パトロールについて 3. 第60回北海道建設業労働災害防止大会について 4. 建災防函館分会通常総会・事業場表彰・特別講話について 5. (一社)北海道建設業協会労務研究会・専門部会の構成について 6. 当面の諸問題について 7. その他
5. 9. 25	(4)	<ol style="list-style-type: none"> 1. 業種別労働災害発生状況について 2. 北海道建設業協会労務研究会報告 3. 第3回函館開発建設部・函館労働基準監督署との合同パトロールについて 4. 第2回建設現場自主安全パトロールについて 5. 第43回道南地区建設業交通安全大会について 6. 令和5年度公共事業労務費調査について 7. 函館工業高等学校(建築科2年生、環境土木科1年生)の工事現場見学会について 8. その他

年月日	回数	議 題
5. 10. 23	(5)	1. 業種別労働災害発生状況について 2. 函館工業高等学校建築科2年生に対する第一種酸素欠乏危険作業に係る特別教育について 3. 函館労働基準監督署と労務安全委員との安全パトロールについて 4. 第4回函館開発建設部工事現場安全指導パトロールについて 5. 令和5年度公共事業労務費調査について 6. その他
5. 12. 1	(6)	1. 業種別労働災害発生状況について 2. 建設業年末年始労働災害防止強調期間について 3. その他
6. 2. 22	(7)	1. 業種別労働災害発生状況について 2. 函館労働基準監督署からの情報提供について 3. 各種作業主任者等技能講習について 4. 令和6年度建災防安全衛生表彰について 5. 令和6年度建設工事現場責任者等に対する労働災害防止及び労務管理講習会の開催について 6. 当面の諸問題について 7. その他

建設現場自主安全パトロール及び
 函館労働基準監督署・函館開発建設部・函館建設管理部
 との建設現場安全指導パトロール実施状況

回数	実施 年月日	事業所数				参加者					
		土木 建の 建区 築分	地 域 の 区 分	件 数	計	監督署	開 建	建 設 管 理 部	会 長 副 会 長 理 事	土木委員 労務委員 事務局	計
1	5.7.3	土木	市内	1	4				8	13	21
		土木	市内	2							
		土木	市内	1							
2	5.7.19	土木	市内	2	3	1	6			6	13
		土木	市内	1							
		土木	市内								
3	5.8.23	土木	市内	3	3	1	6			6	13
		土木	市内								
		土木	市内								
4	5.9.27	土木	市内	2	3	1	6		1	5	13
		土木	市内	1							
		土木	市内	1							
5	5.10.2	土木	市内	5	6				8	14	22
		土木	市内	1							
		土木	市内								
6	5.12.1	土木	市内	2	2	1	5			5	11
		土木	市内								
		土木	市内								
7	5.12.12	土木	市内	1	4	2				10	12
		土木	市内	3							
		土木	市内								
8	6.1.24	土木	市内	2	2	1	5			4	10
		土木	市内								
		土木	市内								
		土木	市内								
		土木	市内								
		土木	市内								
		土木	市内								
		土木	市内								
		土木	市内								
		土木	市内								
		土木	市内								
計		土木	市内	9	27	7	28	0	17	63	115
		土木	市内	16							
		土木	市内	1							
		土木	市内	1							

5. 陳情・要望・懇談

年月日	名 称	出席者
5. 5. 24	第1回労働災害防止団体等連絡会議	大門局長、 松澤部長
5. 5. 29	北海道開発局との公共工事の諸課題に関する意見交換会	会長、副会長 理事、監事等
5. 7. 5	北海道開発技術センター理事長と意見交換会	会長、副会長等
5. 7. 12 13	北海道建設業協会中央要請	吉田副会長
5. 7. 19	北海道建設業信用保証(株)和泉社長との意見交換会	会長、副会長
5. 8. 22	北海道建設部との意見交換会	会長、副会長、 土木・建築委員長
5. 9. 20	函館建設管理部と函館建設業協会との意見交換会	大門局長、松澤部 長
5. 10. 16	函館開発建設部と土木委員との意見交換会	土木委員
5. 10. 26	北海道防衛局との意見交換会	建築委員
5. 10. 27	令和5年度北海道地域懇談会	森川会長 吉田副会長
5. 11. 1	函館建設管理部と土木委員との意見交換会	土木委員

年 月 日	名 称	出 席 者
5. 11. 8 9	北海道建設業協会中央要請	吉田副会長
5. 11. 9	北海道開発局との公共工事の諸課題に関する意見交換会	会長、副会長 理事、監事
5. 12. 11	函館開発建設部と土木小委員会との意見交換会	山田土木委員長 土木委員
5. 12. 15	北海道建設部建築局及び北海道開発局営繕部と 北海道建設業協会建築委員会との意見交換会	中田建築委員長
5. 12. 21	工事発注前三者検討会	土木委員
6. 1. 9	八雲町長と意見交換会	会長、副会長
6. 1. 17	北海道建設部と函館建設業協会との意見交換会	会長、副会長 土木・建築委員長
6. 1. 22	北海道防衛局との意見交換会	森川建築副委員長
6. 1. 26	令和5年度第2回労働災害防止団体等連絡会議	大門局長 荒木主事
6. 1. 30	公共工事の諸課題に関する意見交換会	吉田副会長
〃	函館建設管理部と函館建設業協会との意見交換会	大門局長、 松澤部長
6. 3. 4	中央要請	森川会長 吉田副会長

年 月 日	名 称	出 席 者
6. 3. 6	函館建設管理部事業課、松前出張所、八雲出張所管内 「現場代理人等及び監督員による意見交換会」	松澤部長 荒木主事
6. 3. 8	北海道開発局及び北海道建設部と北海道建設業協会 土木委員会との意見交換会	山田理事
6. 3. 28	北海道建設業協会と北海道建設部との意見交換会	森川会長 吉田副会長

6. 研修・講習・説明会

年月日	名 称	場 所	受講者数
5. 4. 3 4	型わく支保工の組立て等作業主任者技能講習	協会3階講堂	22名
5. 4. 6	監理技術者講習	協会3階講堂	34名
5. 4. 6 7	車両系建設機械（整地・運搬・積込み用及び掘削用）運転技能講習	協会3階講堂他	14名
5. 4. 11 13	地山の掘削及び土止め支保工作業主任者技能講習	協会3階講堂	36名
5. 4. 14	「設計変更重視型発注入札（試行）」説明会	協会3階講堂	70名
5. 4. 19	フルハーネス型安全帯特別教育	協会3階講堂	48名
5. 4. 21	ロープ高所作業特別教育	大中山コモン	37名
5. 4. 21	事故をなくす安全衛生活動 「建設業の安全衛生管理」	協会3階講堂	56名
5. 4. 25 26	足場の組立て等作業主任者技能講習	協会3階講堂	26名
5. 4. 27	車両系建設機械（解体用）運転技能講習	日建機械	20名
5. 5. 9	足場作業特別教育	協会3階講堂	39名

年月日	名 称	場 所	受講者数
5. 5. 15) 17	玉掛技能講習	協会 3 階講堂他	20 名
5. 5. 17	監理技術者講習	協会 3 階講堂	47 名
5. 5. 23 24	高所作業車運転技能講習	協会 3 階講堂他	20 名
5. 5. 26	令和 5 年度「建設工事現場責任者等に対する 労働災害防止及労務管理講習会」	ホテル函館ロイヤル	137 名
5. 5. 30 31	建築物石綿含有建材調査者講習（一般）	協会 3 階講堂	40 名
5. 6. 6 7	不整地運搬車運転技能講習	協会 3 階講堂他	18 名
5. 5. 15) 17	小型移動式クレーン運転技能講習	協会 3 階講堂他	20 名
5. 6. 15	建設業トップセミナー	協会 3 階講堂	44 名
5. 6. 16	建設工事に従事する労働者に対する安全衛生 教育	厚沢部町 山村開発センター	22 名
5. 7. 6	建設工事に従事する労働者に対する安全衛生 教育	大沼国際ビナーハウス	55 名
5. 9. 2	雇用管理研修	協会 3 階講堂	30 名

年月日	名 称	場 所	受講者数
5. 10. 5 6	函館労働基準監督署による建設業の時間外労働上限規制に関する説明会	オンライン	
5. 10. 18	監理技術者講習	協会3階講堂	47名
5. 10. 31	北海道建設業信用保証(株)事務担当者連絡会 (札幌部会・函館部会・帯広部会) 合同 連絡会	道協会会議室	11名
5. 11. 7	建設DXセミナー	協会3階講堂	28名
5. 11. 15	監理技術者講習	協会3階講堂	22名
5. 12. 7	函館工業高等学校建築科2年生に対する 第一種酸素欠乏危険作業に係る特別教育	函館工業高校	40名
6. 1. 30 31	建設事業専門研修会 (CPDS 認定講習)	協会3階講堂	70名
6. 2. 1	監理技術者講習	協会3階講堂	28名
6. 2. 5	函館工業高等学校環境土木科2年生に対する 第一種酸素欠乏危険作業に係る特別教育	函館工業高校	40名
6. 2. 14	工事管理セミナー (CPDS 認定講習)	協会3階講堂	21名
6. 2. 15	労働安全衛生関連セミナー (CPDS 認定講習)	協会3階講堂	17名

年月日	名 称	場 所	受講者数
6. 2. 26	北海道建設業信用保証(株)事務担当者連絡会	協会 3 階講堂	23 名
6. 3. 5	職長・安全衛生責任者能力向上教育	協会 3 階講堂	17 名
6. 3. 6	監理技術者研修	協会 3 階講堂	36 名
6. 3. 10	令和 5 年度（下期）建設業経理検定試験	協会 3 階講堂 協会第一会議室	100 名
6. 3. 14	安全衛生推進者能力向上（初任時）教育	協会 3 階講堂	12 名
6. 3. 18 19	令和 5 年度建設業関係法令セミナー	ポリテクセンター 函館大教室	30 名
6. 3. 21 22	職長・安全衛生責任者教育	協会 3 階講堂	38 名
5. 3. 26	施工管理者等のための足場点検実務者研修	協会 3 階講堂	42 名
5. 3. 28	現場管理者統括管理講習	協会 3 階講堂	12 名

7. 慶弔・厚生・行事

年月日	名 称	出席者
5. 4. 17	函館総合建設高等職業訓練校 令和5年度土木施工科集合訓練開講式	大門局長
5. 5. 22	道南生コンクリート協同組合設立祝賀会	会長、副会長
5. 5. 23	北海道建設業協会表彰式	会長・副会長 山田理事、中田 理事
5. 6. 10	はこだて花かいどう植栽活動	会員等多数
5. 6. 14	第59回一般社団法人函館建設業協会表彰式	受賞者、来賓 会員等31名
5. 6. 17	令和5年度道道函館空港線 「函館ウェルカム・ロードの会」植栽活動	会員等多数
5. 6. 23	第59回北海道建設業労働災害防止大会	森川会長、労務安 全委員、松澤部長 荒木主事
5. 6. 25	2023函館マラソン大会	会員等多数
5. 7. 12	令和5年度夏の交通安全運動「飲酒運転根絶の日」 決起大会	佐賀井課長
5. 7. 20	「HAC友の会・はこだて」令和4年度総会	大門局長
5. 7. 21	建災防北海道支部函館分会事業場表彰式	8事業場、10社 来賓、会員等

年月日	名 称	出席者
5. 8. 25	令和5年度災害対策用機械操作訓練	松澤部長 荒木主事
5. 9. 7	第42回北海道産業安全衛生大会	荒木主事
5. 9. 27	第44回建設産業交通安全全道大会	会長、副会長 林理事
5. 10. 1	函館市防災フェスタ2023	会員等多数
5. 10. 5 6	第60回全国建設業労働災害防止大会（広島大会）	戸沼土木副委員長、 大林労務安全委員、 川和田労務安全委員、 大門局長
5. 10. 6	函館間税会創立50周年記念講演会・祝賀会	松澤部長、佐賀井 課長
5. 10. 17	第42回道南地区建設業交通安全大会	来賓、会員等 100名
5. 11. 3	2022年本州・北海道架橋を考える会 講演会「津軽海峡からのメッセージ」	大門局長
5. 11. 15	「函館間税会セミナー」及び「きき酒会」	大門局長、松澤部 長、佐賀井課長
6. 1. 4	函館市年賀会	会員等多数
6. 1. 12	令和6年函館建設業協会新年交礼会	来賓、会員等 150名

年 月 日	名 称	出 席 者
6. 1. 19	令和5年度安全活動実践功労賞表彰式	山上労務安全 委員
6. 2. 3	函館渡島檜山ゼロカーボン北海道推進協議会 設立記念シンポジウム	会員等多数
6. 2. 8	函館間税会新年交礼会	大門局長 松澤部長
6. 3. 1	第27回渡島・檜山地方道路防災連絡協議会総会	松澤部長
6. 3. 4	伊藤組グループ代表「蒼空のつどい」	森川会長
6. 3. 15	函館総合建設高等職業訓練校 令和5年度普通職業訓練修了式	松澤部長
6. 3. 19	(株)高橋組 高橋則行儀「お別れ会」	会員等多数

8. 若年建設従事者入職促進事業

1. インターンシップ事業

(1) 就業体験	令和5年7月5日(水)～7日(金)	
・市内及び近郊の会員等事業所		
函館工業高等学校(環境土木科2年生)		39名
〃(建築科2年生)		38名
(2) 就業体験	令和5年7月31日(月)～8月4日(金)	
・市内会員等事業所		
函館工業高等学校(建築科3年生)		20名
(3) 建設工事現場見学会	令和5年10月12日(木)	
・社会医療法人高橋病院移転新築工事		
・生徒と函館建設業協会との意見交換会		
函館工業高等学校(建築科2年生)		38名
〃(教諭)		5名
北海道建設業協会労務課長、 函館建設業協会建築委員、労務安全委員、事務局等		計 48名
(4) 建設工事現場見学会	令和5年10月19日(木)	
・北海道新幹線市渡高架橋他工事		
函館工業高等学校(環境土木科1年生)		40名
〃(教諭)		2名
北海道建設業協会労務課長、 函館建設業協会労務安全委員、事務局等		計 55名

9. 函館総合建設高等職業訓練校への助成事業

若年建設技術者及び熟練技能者を企業内で養成するため、昭和53年に函館総合建設高等職業訓練校に土木系、土木施工科が設置されて以来、職業訓練校の事業活動を積極的に援助するための助成を令和5年度も実施いたしました。

なお、令和6年度は、同校に土木系、土木施工科が設置されて47年目にあたりますが、第47期生11名が在籍しております。

第1号議案

令和5年度収支決算について

令和5年度 貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	62,304,144	79,268,944	△ 16,964,800
貸倒引当金			
未収入金補助金			
流動資産合計	62,304,144	79,268,944	△ 16,964,800
2.特定資産			
(1)定期預金			
退職給付引当資産	19,833,750	19,833,750	0
減価償却充当分			0
会館建替充当分	40,000,000		40,000,000
特別支出充当分	34,166,250	34,166,250	0
定期預金合計	94,000,000	54,000,000	40,000,000
(2)その他の固定資産			
土地	112,700,000	112,700,000	0
建物	20,664,117	25,384,835	△ 4,720,718
什器備品	700,318	885,209	△ 184,891
有価証券	2,275,000	2,275,000	0
その他の固定資産合計	136,339,435	141,245,044	△ 4,905,609
固定資産合計	230,339,435	195,245,044	35,094,391
資産合計	292,643,579	274,513,988	18,129,591
II 負債の部			
1.流動負債			
預り金	652,963	603,493	49,470
未収会費			0
未払金	0		0
流動負債合計	652,963	603,493	49,470
2.固定負債			
退職給付引当金	19,833,750	19,833,750	0
固定負債合計	19,833,750	19,833,750	0
負債合計	20,486,713	20,437,243	49,470
III 正味財産の部			
一般正味財産	272,156,866	254,076,745	18,080,121
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	272,156,866	254,076,745	18,080,121
負債及び正味財産合計	292,643,579	274,513,988	18,129,591

正味財産増減計算書

令和5年度

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 受取会費			
正会員受取会費	86,350,000	86,350,000	0
準会員受取会費	17,450,000	17,560,000	△ 110,000
正会員入会金	0	0	0
その他会費(建災防)	3,000,000	2,400,000	600,000
② 未収受取補助金			
未収北海道補助金	0	0	0
③ 受取補助金等			
北海道建設業協会助成金	991,196	1,004,772	△ 13,576
受取事務受託金	885,651	1,184,168	△ 298,517
④ 雑収益			
受取利息等	3,911	24,016	△ 20,105
有価証券運用益	250,677	250,677	0
雑収益	526,000	454,000	72,000
経常収益計	109,457,435	109,227,633	229,802
(2) 経常費用			
① 事業費			
事業費計	50,782,525	58,579,916	△ 7,797,391
② 管理費			
管理費計	35,535,180	34,808,382	726,798
経常費用計	86,317,705	93,388,298	△ 7,070,593
当期経常増減額	23,139,730	15,839,335	7,300,395
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
定期預金取崩収入	0	0	0
退職給付引当金戻し入れ		7,056,000	△ 7,056,000
固定資産資産増加額	154,000	7,056,000	△ 6,902,000
定期預金増加額	40,000,000		
経常外収益合計	40,154,000	14,112,000	△ 13,958,000
(2) 経常外費用			
固定資産減価償却・除却額	5,059,609	0	5,059,609
固定資産取得支出	154,000	0	154,000
定期預金取得支出	40,000,000	0	40,000,000
退職給付引当金支出		7,056,000	△ 7,056,000
経常外費用合計	45,213,609	7,056,000	38,157,609
当期経常外増減額	△ 5,059,609	7,056,000	△ 12,115,609
当期一般正味財産増減額	18,080,121	22,895,335	△ 4,815,214
一般正味財産期首残高	254,076,745	235,472,112	18,604,633
一般正味財産期末残高	272,156,866	254,076,745	18,080,121
II 指定正味財産増減の部			0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	272,156,866	254,076,745	18,080,121

財産目録

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金手許有高	1,676,560	
普通預金		
北洋銀行 函館中央支店	57,181,481	
北海道銀行 函館駅前支店	3,446,103	
流動資産合計		62,304,144
2.固定性資産		
定期預金		
退職給付引当資産	19,833,750	
諸行事定期預金	34,166,250	
会館建替預金	40,000,000	
(預金内訳明細)		
(定期預金 北洋銀行 函館中央支店)	(0)	
(定期預金 北海道銀行 函館駅前支店)	(4,000,000)	
(定期預金 北陸銀行 函館支店)	(10,000,000)	
(定期預金 労働金庫 函館支店)	(10,000,000)	
(定期預金 青森銀行 函館支店)	(10,000,000)	
(定期預金 みちのく銀行 函館支店)	(10,000,000)	
(定期預金 道南うみ街信金 函館本店)	(10,000,000)	
(定期預金 渡島信金 函館支店)	(10,000,000)	
(定期預金 函館商工信組 本店)	(10,000,000)	
(定期預金 商工中金 函館支店)	(10,000,000)	
(定額貯金 ゆうちょ銀行 函館駅前支店)	(10,000,000)	
定期預金合計		94,000,000
その他の固定資産		
土地 (設立時函館市大森町19番6号他		
1,818㎡ (551坪)	112,700,000	
建物		
協会本館 3階建 集会所	14,909,455	
協会研修室 2階建 事務所	5,754,662	
什器備品		
パソコン他事務機器	700,318	
有価証券		
株ドーコン 4,200株	1,575,000	
ゴルフ会員権 北海道CC	700,000	
その他の固定資産合計	136,339,435	
固定資産合計		230,339,435
資産合計		292,643,579
II 負債の部		
1.流動負債		
預り金		
職員等の源泉所得税・社会保険料	652,963	
未収会費他	0	
流動負債合計		652,963
2.固定負債		
退職給付引当金	19,833,750	
固定負債合計		19,833,750
負債合計		20,486,713
正味財産合計		272,156,866

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券

償却原価法(定額法)を採用している。ただし、取得価額と券面額との差額について重要性の乏しいものについては、取得価額により評価している。

その他の有価証券(時価のないもの)

移動平均法による原価法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法を採用している。

なお、主な耐用年数は以下のとおりである。

建物	15年～50年
什器備品	3年～15年

(3) リース取引の処理方法

リース会計基準適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

(4) 消費税等の処理方法

税込方式を採用している。

2 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円) 令和6年3月31日現在

科 目	取得価格	減価償却実施額	減価償却累計額	当期残高
協会本館	96,181,722	1,731,271	83,966,643	12,215,079
本館附属設備	18,168,020	2,296,406	15,473,644	2,694,376
研修室	21,630,000	693,043	15,875,338	5,754,662
什器備品	4,172,935	338,889	3,472,617	700,318
固定資産除却		2		
合 計	140,152,677	5,059,609	118,788,242	21,364,435

3 保証債務等の偶発債務 なし

4 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益 令和6年3月31日現在

科 目	帳簿価額	時価	評価損益
			0
合 計	0	0	0

5 関連当事者との取引の内容 なし

6 重要な後発事象

収 支 計 算 書

令和5年度

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

科 目	予算額A	決算額B	予算比増減B-A	備考
I 事業活動収支の部				
1 事業活動収入				
① 入会金収入				
入会金収入			0	
② 未収受取補助金				
未収北海道補助金			0	
③ 会費収入				
正会員会費収入	85,000,000	86,350,000	1,350,000	
準会員会費収入	17,000,000	17,450,000	450,000	
その他会費(建災防)	3,000,000	3,000,000	0	
④ 事業収入				
⑤ 補助金等収入				
北海道建設業協会助成金収入	1,400,000	991,196	△ 408,804	
事務受託収入	600,000	885,651	285,651	
⑥ 雑収入				
受取利息収入	3,000	3,911	911	
有価証券運用収入	210,000	250,677	40,677	
雑収入 貸館料他	787,000	526,000	△ 261,000	
事業活動収入計	108,000,000	109,457,435	1,457,435	
2 事業活動支出				
① 事業費支出				
講習会費支出 他	55,950,000	50,782,525	△ 5,167,475	
② 管理費支出				
修繕費支出 他	38,770,000	35,535,180	△ 3,234,820	
事業活動支出計	94,720,000	86,317,705	△ 8,402,295	
事業活動収支差額	13,280,000	23,139,730	9,859,730	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
① 退職積立預金取崩収入				
② 固定資産売却収入				
什器備品売却益		0		
投資活動収入計	0	0	0	
2 投資活動支出				
① 特定資産取得支出				
特定定期預金増加支出	0	40,000,000	40,000,000	
② 固定資産取得支出				
什器備品購入支出	1,800,000	154,000	△ 1,646,000	
改築修繕購入費支出		0		
投資活動支出計	1,800,000	40,154,000	38,354,000	
投資活動収支差額	△ 1,800,000	△ 40,154,000	△ 38,354,000	
III 財務活動収支の部				
定期預金取崩(繰越金減少)	0	0	0	
IV 予備費支出	500,000			
当期収支差額	10,980,000	△ 17,014,270	△ 28,494,270	
前期繰越収支差額	38,487,861	78,665,451	40,177,590	
次期繰越収支差額	49,467,861	61,651,181	12,183,320	

収支計算書に対する注記

1 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、預り金を含めている。
なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位 円)

科 目	当期期末残高	当期期首残高
現金・預金	62,304,144	39,239,994
定期預金		0
合 計	62,304,144	39,239,994
預り金	652,963	752,133
未納会費他	0	
合 計	652,963	752,133
次期繰越収支差額	61,651,181	38,487,861

監 査 報 告 書

一般社団法人 函館建設業協会
代表理事 森 川 基 嗣 殿

令和6年4月10日

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの令和5年度における会計及び公益目的支出計画実施報告書を監査いたしました。
その結果につき次のとおり報告します。

1. 監査の方法の概要

各監事は、理事会その他の重要な会議に出席し理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査し、当該事業年度に係る会計書類及び公益目的支出計画実施報告書について、監査及び検討した。

2. 監査意見

- (1) 貸借対照表、正味財産増減計算書(損益計算書)、財産目録及び収支計算書は、会計帳簿の記載金額と一致し、法人の収支及び財産の状況を正しく示していると認めます。
- (2) 事業報告書の内容は、真実であると認めます。
- (3) 公益目的支出計画実施報告書は、法令及び定款に従い、当協会の公益目的支出計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関し、不正の行為または法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

監 事 大 江 一 秀



監 事 若 狭 正 仁



第2号議案

理事選任の件

理事候補者

議案及び参考書類

第2号議案 理事選任の件

本定時総会の終結の時をもって理事は、任期満了となります。

理事14名の選任をお願いするものであります。

理事候補者は、次のとおりであります。

候補者 番号	氏 名 (生 年 月 日)	略歴並びこの法人における地位及び担当
1	吉 田 幸 雄 (昭和 24 年 9 月 6 日)	帝都建設(株) 代表取締役会長 平成 24 年理事就任 副会長 (平成 24 年～)
2	菅 原 徹 (昭和 26 年 5 月 17 日)	(株)菅原組 取締役会長 平成 24 年理事就任 副会長 (平成 24 年～) 総務委員長 (令和 2 年～)
3	中 塚 徹 朗 (昭和 33 年 1 月 3 日)	中塚建設(株) 代表取締役 平成 26 年理事就任 副会長 (平成 30 年～) 労務安全委員長 (平成 28 年～)
4	紀 國 隆 二 (昭和 25 年 3 月 11 日)	紀の國建設(株) 会長 平成 26 年理事就任 建築副委員長 (平成 26 年～)
5	齊 藤 大 介 (昭和 43 年 12 月 24 日)	齊藤建設(株) 代表取締役社長 平成 24 年理事就任 総務副委員長 (平成 28 年～)
6	斉 藤 亮 (昭和 34 年 2 月 4 日)	(株)斉藤組 代表取締役社長 平成 24 年理事就任 総務副委員長 (平成 24 年～)
7	高 橋 千 尋 (昭和 43 年 12 月 8 日)	(株)高橋建設 代表取締役 令和 4 年理事就任 土木副委員長 (令和 4 年～)
8	中 田 俊一郎 (昭和 19 年 9 月 26 日)	(株)高木組 代表取締役社長 平成 24 年理事就任 建築委員長 (平成 28 年～)
9	林 勲 (昭和 27 年 12 月 15 日)	(株)林組 代表取締役 平成 24 年理事就任
10	福 西 秀 和 (昭和 26 年 5 月 18 日)	(株)工藤組 代表取締役会長 平成 24 年理事就任
11	山 田 晋 市 (昭和 42 年 1 月 24 日)	近藤建設(株) 代表取締役 平成 24 年理事就任 土木委員長 (平成 28 年～)
12	大 門 昭 人 (昭和 35 年 12 月 26 日)	(一社)函館建設業協会 事務局長 令和 5 年理事就任
13	大 越 雄 司 (昭和 32 年 10 月 20 日)	(株)松本組 代表取締役社長
14	若 狭 正 仁 (昭和 42 年 1 月 2 日)	(株)若狭組 代表取締役 平成 26 年 監事就任

(注) 候補者とこの法人との間には特別の利害関係はありません。

第3号議案

監事選任の件

監事候補者

第3号議案 監事選任の件

本定時総会の終結の時をもって監事は、任期満了となります。

監事2名の選任をお願いするものであります。

監事候補者は、次のとおりであります。

候補者 番号	氏 名 (生 年 月 日)	略歴並びこの法人における地位及び担当
1	大 江 一 秀 (昭和 21 年 11 月 28 日)	日新建設(株) 代表取締役 平成 2 6 年 監事就任
2	戸 沼 淳 (昭和 40 年 8 月 11 日)	戸沼岩崎建設(株) 代表取締役社長

(注) 候補者とこの法人との間には特別の利害関係はありません。

会員の代表者名の変更

会 社 名	旧代表者名	新代表者名	摘 要
株式会社 山本組	代表取締役会長	代表取締役社長	会社の都合により
	山 本 豊 次	阿 部 博 之	(令和5年4月15日)
株式会社 高橋組	代表取締役社長	代表取締役社長	代表者逝去のため
	高 橋 則 行	高 橋 優 太	(令和6年2月20日)

附表－2

会 員 の 動 静

令和6年3月末現在

昭和48年度			昭和49年度			昭和50年度			昭和51年度			昭和52年度		
会員数			退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数
81			1	36	116	1	0	115	0	0	115	1	0	114
昭和53年度			昭和54年度			昭和55年度			昭和56年度			昭和57年度		
退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数
0	0	114	0	0	114	0	0	114	2	0	112	1	0	111
昭和58年度			昭和59年度			昭和60年度			昭和61年度			昭和62年度		
退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数
1	0	110	0	0	110	4	0	106	2	0	104	1	3	106
昭和63年度			平成元年度			平成2年度			平成3年度			平成4年度		
退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数
0	0	106	2	0	104	0	0	104	1	0	103	0	0	103
平成5年度			平成6年度			平成7年度			平成8年度			平成9年度		
退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数
0	0	103	0	0	103	0	0	103	1	0	102	1	0	101
平成10年度			平成11年度			平成12年度			平成13年度			平成14年度		
退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数
0	0	101	2	0	99	1	0	98	3	0	95	5	0	90
平成15年度			平成16年度			平成17年度			平成18年度			平成19年度		
退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数
0	2	92	1	1	92	7	0	85	1	0	84	4	0	80
平成20年度			平成21年度			平成22年度			平成23年度			平成24年度		
退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数
9	0	71	4	1	68	2	0	66	3	0	63	0	0	63
平成25年度			平成26年度			平成27年度			平成28年度			平成29年度		
退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数
1	0	62	1	4	65	0	0	65	0	0	65	3	0	62
平成30年度			令和元年度			令和2年度			令和3年度			令和4年度		
退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数	退会	入会	会員数
1	0	61	2	0	59	1	0	58	0	0	58	1	0	57
令和5年度														
退会	入会	会員数												
0	0	57												